

平成 29 年 度

盛岡市一般会計及び各特別会計
歳入歳出決算概要説明書

平成29年度盛岡市一般会計及び 各特別会計歳入歳出決算概要説明書

平成29年度盛岡市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算の概要について説明いたします。

最初に、一般会計歳入歳出決算について説明いたします。

当初予算額は、歳入歳出とも107,660,000,000円でありましたが、その後、事業の進展及び地方交付税等の確定に伴い第1号から第6号までの補正が行われ、これに平成28年度からの繰越額（繰越明許費及び事故繰越し）を加えた最終予算現額は、歳入歳出とも114,610,110,391円となったものであります。

会計事務の執行にあたりましては、常に歳入の確保に、また、歳出につきましては、適正な事業の執行の確立に最善の努力を傾注し、法令及び予算議決の趣旨に十分適合することを旨として執行しました。

この結果、決算額は、歳入総額が110,810,908,537円、歳出総額が109,351,014,166円となりましたので、歳入歳出差引額1,459,894,371円は、剰余金として平成30年度へ繰り越しております。

この剰余金から翌年度へ繰り越すべき財源423,469,748円を差し引きました平成29年度実質収支は1,036,424,623円の黒字であります。

なお、平成28年度から平成29年度へ繰り越した額が1,102,612,024円でありましたので、単年度収支は、66,187,401円の赤字であり、これを、平成28年度の決算と対比して表示いたしますと、次表のとおりであります。

区 分	年 度		平成29年度	平成28年度	増 減
			円	円	円
1 予 算 現 額			114,610,110,391	117,947,750,574	△3,337,640,183
2 歳 入 総 額	(A)		110,810,908,537	113,036,649,464	△2,225,740,927
3 歳 出 総 額	(B)		109,351,014,166	111,652,479,849	△2,301,465,683
4 歳 入 歳 出 差 引 額	(A)-(B)	(C)	1,459,894,371	1,384,169,615	75,724,756
5 翌年度へ繰り 越すべき財源	(D)		423,469,748	281,557,591	141,912,157
6 当 年 度 実 質 収 支	(C)-(D)	(E)	1,036,424,623	1,102,612,024	△66,187,401
7 前 年 度 実 質 収 支	(F)		1,102,612,024	1,690,426,673	△587,814,649
8 単 年 度 収 支	(E)-(F)	(G)	△66,187,401	△587,814,649	521,627,248
9 積 立 金	(H)		614,857,662	915,148,014	△300,290,352
10 繰 上 償 還 金	(I)		3,706,549	1,500,000	2,206,549
11 積 立 金 取 り く ず し 額	(J)		1,913,830,000	2,079,923,000	△166,093,000
12 実 質 単 年 度 収 支	(G)+(H)+(I) -(J)	(K)	△1,361,453,190	△1,751,089,635	389,636,445

以下、歳入と歳出とに分けて、その概要を説明いたします。
 まず、歳入は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成29年度	平成28年度	金 額	率
予 算 現 額	円 114,610,110,391	円 117,947,750,574	円 △3,337,640,183	% △2.8
調 定 額	112,495,132,625	114,985,250,704	△2,490,118,079	△2.2
収 入 済 額	110,810,908,537	113,036,649,464	△2,225,740,927	△2.0
不 納 欠 損 額	96,224,432	213,654,446	△117,430,014	△55.0
収 入 未 済 額	1,597,931,977	1,748,603,468	△150,671,491	△8.6
収 入 率	% 98.5	% 98.3	-	0.2

(率は、小数点第2位を四捨五入で表示。次表以下同じ。)

調定額 112,495,132,625 円に対し、収入済額が 110,810,908,537 円でありましたので、収入率(調定額に対する収入済額の比率をいう。以下同じ。)は、98.5%で平成28年度に比較し0.2ポイント高くなっております。

不納欠損額は、96,224,432 円ですが、その主なものは、市税の 61,582,831 円です。その内訳は、市民税 33,260,972 円、固定資産税 22,788,055 円、軽自動車税 2,657,300 円、都市計画税 2,876,504 円となっております。

収入未済額は、1,597,931,977 円となっておりますが、その主なものは、市税の 1,104,873,356 円です。

その他の収入未済額の主なものは、次のとおりです。

第13款分担金及び負担金では、第1項第2目第2節児童福祉施設運営費負担金で 72,891,478 円です。

第14款使用料及び手数料では、第1項第7目第9節住宅使用料で 56,069,480 円です。

第21款諸収入では、第5項第3目第1節雑入中の生活保護費返還金で 299,874,861 円です。

歳入の確保につきましては、鋭意努力してまいりましたが、以上のような結果になりました。

なお、収入未済額については、引き続き徴収に努力しております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分	年度	平成29年度	平成28年度	比 較	
				金 額	率
予 算 現 額		円 114,610,110,391	円 117,947,750,574	円 △3,337,640,183	% △2.8
支 出 済 額		109,351,014,166	111,652,479,849	△2,301,465,683	△2.1
翌年度繰越額		4,206,345,451	5,106,982,391	△900,636,940	△17.6
不 用 額		1,052,750,774	1,188,288,334	△135,537,560	△11.4
執 行 率		% 95.4	% 94.7	—	0.7

予算現額 114,610,110,391 円に対し、支出済額が 109,351,014,166 円でありましたので、執行率（予算現額に対する支出済額の比率をいう。以下同じ。）は、95.4%で平成 28 年度に比較し 0.7 ポイント高くなっております。

不用額は、1,052,750,774 円となっておりますが、その主なものは、次のとおりであります。

第 3 款民生費第 1 項第 1 目第 19 節負担金、補助及び交付金の 163,871,882 円は、臨時福祉給付金支給事業の支給対象者数が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第 3 款民生費第 1 項第 2 目第 20 節扶助費の 65,303,859 円は、障がい者への自立支援給付費が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第 3 款民生費第 3 項第 2 目第 20 節扶助費の 106,736,327 円は、生活保護受給者への就労支援事業等により稼働年齢層世帯が自立したことなどにより、被保護者数が見込みを下回ったことによるものであります。

第 6 款農林費第 1 項第 3 目第 19 節負担金、補助及び交付金の 44,681,531 円は、産地パワーアップ事業における補助対象事業費が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第 10 款教育費第 3 項第 3 目第 15 節工事請負費の 83,670,930 円は、仙北中学校の校舎増築工事に係る事業費が支出見込額を下回ったことなどによるものであります。

以上が歳出の概要であります。平成 29 年度は、平成 28 年度に比較し収入済額が 2,225,740,927 円、2.0%、支出済額が 2,301,465,683 円、2.1%それぞれ減少しました。

この間において、歳計現金の運用により生じた利子収入は、3,836,887 円であります。

なお、財政調整基金には、地方財政法の規定に基づくもののほか、当該基金の運用収入も合わせ、614,857,662 円を積み立てました。

次に、特別会計であります。会計事務の執行にあたりましては、一般会計と同様の配慮のもとに執行いたしました。

まず、歳入についてであります。全ての特別会計における合計額は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成29年度	平成28年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	61,116,258,000	60,792,200,000	324,058,000	0.5
調 定 額	64,617,962,012	63,897,824,866	720,137,146	1.1
収 入 済 額	62,087,756,414	60,948,373,275	1,139,383,139	1.9
不 納 欠 損 額	297,140,566	363,827,902	△66,687,336	△18.3
収 入 未 済 額	2,243,727,386	2,597,123,268	△353,395,882	△13.6
収 入 率	% 96.1	% 95.4	-	0.7

調定額 64,617,962,012 円に対し、収入済額が 62,087,756,414 円でありましたので、収入率は、96.1%で平成 28 年度に比較し 0.7 ポイント高くなっております。

次に、歳出の合計額は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成29年度	平成28年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	61,116,258,000	60,792,200,000	324,058,000	0.5
支 出 済 額	60,400,043,362	60,134,415,004	265,628,358	0.4
不 用 額	716,214,638	657,784,996	58,429,642	8.9
執 行 率	% 98.8	% 98.9	-	△0.1

予算現額 61,116,258,000 円に対し、支出済額が 60,400,043,362 円でありましたので、執行率は、98.8%で平成 28 年度に比較し 0.1 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額 62,087,756,414 円に対し、支出済額は、60,400,043,362 円でありましたので、差引残額 1,687,713,052 円は、剰余金として平成 30 年度へ繰り越しております。

以下、特別会計ごとに、その概要を説明します。

まず、公設浄化槽事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 8,881,000	円 8,527,000	円 354,000	% 4.2
調 定 額	8,970,927	8,599,090	371,837	4.3
収 入 済 額	8,970,927	8,599,090	371,837	4.3
収 入 率	% 100.0	% 100.0	—	0.0

調定額 8,970,927 円に対し、収入済額が 8,970,927 円でありましたので、収入率は、平成 28 年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 8,881,000	円 8,527,000	円 354,000	% 4.2
支 出 済 額	8,349,027	8,182,173	166,854	2.0
不 用 額	531,973	344,827	187,146	54.3
執 行 率	% 94.0	% 96.0	—	△2.0

予算現額 8,881,000 円に対し、支出済額が 8,349,027 円でありましたので、執行率は、94.0%で平成 28 年度に比較し 2.0 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額 8,970,927 円に対し、支出済額は、8,349,027 円でありましたので、差引残額 621,900 円は、剰余金として平成 30 年度へ繰り越しております。

次に、農業集落排水事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 525,195,000	円 523,878,000	円 1,317,000	% 0.3
調 定 額	536,938,237	537,149,341	△211,104	0.0
収 入 済 額	526,021,485	524,928,857	1,092,628	0.2
不 納 欠 損 額	1,535,632	1,379,596	156,036	11.3
収 入 未 済 額	9,410,104	11,021,736	△1,611,632	△14.6
収 入 率	% 98.0	% 97.7	-	0.3

調定額 536,938,237 円に対し、収入済額が 526,021,485 円でありましたので、収入率は、98.0% で平成 28 年度に比較し 0.3 ポイント高くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 525,195,000	円 523,878,000	円 1,317,000	% 0.3
支 出 済 額	524,586,260	523,250,554	1,335,706	0.3
不 用 額	608,740	627,446	△18,706	△3.0
執 行 率	% 99.9	% 99.9	-	0.0

予算現額 525,195,000 円に対し、支出済額が 524,586,260 円でありましたので、執行率は、平成 28 年度と同率の 99.9% であります。

以上のとおり、収入済額 526,021,485 円に対し、支出済額は、524,586,260 円でありましたので、差引残額 1,435,225 円は、剰余金として平成 30 年度へ繰り越しております。

次に、母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 132,084,000	円 65,315,000	円 66,769,000	% 102.2
調 定 額	409,622,850	350,581,585	59,041,265	16.8
収 入 済 額	260,067,003	206,302,767	53,764,236	26.1
収 入 未 済 額	149,562,597	144,327,538	5,235,059	3.6
収 入 率	% 63.5	% 58.8	—	4.7

調定額 409,622,850 円に対し、収入済額が 260,067,003 円でありましたので、収入率は、63.5%で平成 28 年度に比較し 4.7 ポイント高くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 132,084,000	円 65,315,000	円 66,769,000	% 102.2
支 出 済 額	90,150,002	29,325,178	60,824,824	207.4
不 用 額	41,933,998	35,989,822	5,944,176	16.5
執 行 率	% 68.3	% 44.9	—	23.4

予算現額 132,084,000 円に対し、支出済額が 90,150,002 円でありましたので、執行率は、68.3%で平成 28 年度に比較し 23.4 ポイント高くなっております。

不用額は、41,933,998 円となっており、貸付額が母子、父子及び寡婦ともに見込みを下回ったことによるものであります。

以上のとおり、収入済額 260,067,003 円に対し、支出済額は、90,150,002 円でありましたので、差引残額 169,917,001 円は、剰余金として平成 30 年度へ繰り越しております。

次に、国民健康保険費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 30,796,352,000	円 31,303,597,000	円 △507,245,000	% △1.6
調 定 額	33,911,257,262	34,058,345,743	△147,088,481	△0.4
収 入 済 額	31,734,640,435	31,454,167,987	280,472,448	0.9
不 納 欠 損 額	242,898,678	317,435,516	△74,536,838	△23.5
収 入 未 済 額	1,938,137,269	2,290,710,151	△352,572,882	△15.4
収 入 率	% 93.6	% 92.4	-	1.2

調定額 33,911,257,262 円に対し、収入済額が 31,734,640,435 円でありましたので、収入率は、93.6%で平成 28 年度に比較し 1.2 ポイント高くなっております。

第 1 款第 1 項国民健康保険税は、第 1 目一般被保険者国民健康保険税と第 2 目退職被保険者等国民健康保険税を合計した調定額 7,553,943,055 円に対し、収入済額は、5,386,440,520 円で、収入率は、71.3%となり、平成 28 年度に比較し 3.1 ポイント高くなっております。

なお、第 1 目と第 2 目のそれぞれの収入状況は、次のとおりであります。

第 1 目一般被保険者国民健康保険税は、調定額 7,403,332,267 円に対し、収入済額は、5,295,587,783 円で、収入率は、71.5%、第 2 目退職被保険者等国民健康保険税は、調定額 150,610,788 円に対し、収入済額は、90,852,737 円で、収入率は、60.3%となっております。

不納欠損額は、242,898,678 円で、平成 28 年度に比較し 74,536,838 円減少しております。主なものは、第 1 款国民健康保険税の 242,252,414 円で、平成 28 年度に比較し 74,874,326 円の減少となっております。

収入未済額は、1,938,137,269 円で、平成 28 年度に比較し 352,572,882 円減少しておりますが、引き続き徴収に努力しております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 30,796,352,000	円 31,303,597,000	円 △507,245,000	% △1.6
支 出 済 額	30,435,960,318	31,058,688,303	△622,727,985	△2.0
不 用 額	360,391,682	244,908,697	115,482,985	47.2
執 行 率	% 98.8	% 99.2	—	△0.4

予算現額 30,796,352,000 円に対し、支出済額が 30,435,960,318 円でありましたので、執行率は、98.8%で平成 28 年度に比較し 0.4 ポイント低くなっております。

不用額は、360,391,682 円となっておりますが、その主なものは、第 2 款保険給付費第 1 項療養諸費において医療費が見込みを下回ったことによるもの 233,607,535 円、第 2 項高額療養費において予定した高額療養費が見込みを下回ったことによるもの 91,477,286 円などであります。

なお、国民健康保険事業財政調整基金に、297,491,000 円を積み立てました。

以上のとおり、収入済額 31,734,640,435 円に対し、支出済額は、30,435,960,318 円でありましたので、差引残額 1,298,680,117 円は、剰余金として平成 30 年度へ繰り越しております。

次に、介護保険費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分	年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
				金 額	率
		円	円	円	%
予 算 現 額		25,189,027,000	24,380,527,000	808,500,000	3.3
調 定 額		25,285,183,803	24,442,853,078	842,330,725	3.4
収 入 済 額		25,118,552,991	24,279,968,478	838,584,513	3.5
不 納 欠 損 額		49,663,400	43,013,000	6,650,400	15.5
収 入 未 済 額		120,564,712	124,229,800	△3,665,088	△3.0
収 入 率		% 99.3	% 99.3	—	0.0

調定額 25,285,183,803 円に対し、収入済額が 25,118,552,991 円でありましたので、収入率は、平成 28 年度と同率の 99.3%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分	年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
				金 額	率
		円	円	円	%
予 算 現 額		25,189,027,000	24,380,527,000	808,500,000	3.3
支 出 済 額		24,912,574,296	24,048,419,924	864,154,372	3.6
不 用 額		276,452,704	332,107,076	△55,654,372	△16.8
執 行 率		% 98.9	% 98.6	—	0.3

予算現額 25,189,027,000 円に対し、支出済額が 24,912,574,296 円でありましたので、執行率は、98.9%で平成 28 年度に比較し 0.3 ポイント高くなっております。

不用額は、276,452,704 円となっておりますが、その主なものは、第 2 款保険給付費において利用件数が見込みを下回ったことなどによるもの 235,748,211 円などであります。

以上のとおり、収入済額 25,118,552,991 円に対し、支出済額は、24,912,574,296 円でありましたので、差引残額 205,978,695 円は、剰余金として平成 30 年度へ繰り越しております。

次に、後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成29年度	平成28年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	2,994,882,000	2,899,682,000	95,200,000	3.3
調 定 額	2,996,295,368	2,892,337,627	103,957,741	3.6
収 入 済 額	2,972,112,330	2,869,884,156	102,228,174	3.6
不 納 欠 損 額	2,531,800	867,000	1,664,800	192.0
収 入 未 済 額	24,261,438	24,530,371	△268,933	△1.1
収 入 率	% 99.2	% 99.2	-	0.0

調定額2,996,295,368円に対し、収入済額が2,972,112,330円でありましたので、収入率は、平成28年度と同率の99.2%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成29年度	平成28年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	2,994,882,000	2,899,682,000	95,200,000	3.3
支 出 済 額	2,962,352,449	2,863,374,675	98,977,774	3.5
不 用 額	32,529,551	36,307,325	△3,777,774	△10.4
執 行 率	% 98.9	% 98.7	-	0.2

予算現額2,994,882,000円に対し、支出済額が2,962,352,449円でありましたので、執行率は、98.9%で平成28年度に比較し0.2ポイント高くなっております。

不用額は、32,529,551円となっておりますが、その主なものは、第2款後期高齢者医療広域連合納付金において納付金の支払額が見込みを下回ったことによるもの29,957,293円などでありま

す。
以上のとおり、収入済額2,972,112,330円に対し、支出済額は、2,962,352,449円でありましたので、差引残額9,759,881円は、剰余金として平成30年度へ繰り越しております。

次に、中央卸売市場費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	1,441,913,000	1,591,753,000	△149,840,000	△9.4
調 定 額	1,441,699,126	1,589,158,179	△147,459,053	△9.3
収 入 済 額	1,439,396,804	1,585,721,717	△146,324,913	△9.2
不 納 欠 損 額	511,056	1,132,790	△621,734	△54.9
収 入 未 済 額	1,791,266	2,303,672	△512,406	△22.2
収 入 率	% 99.8	% 99.8	—	0.0

調定額1,441,699,126円に対し、収入済額が1,439,396,804円でありましたので、収入率は、平成28年度と同率の99.8%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	1,441,913,000	1,591,753,000	△149,840,000	△9.4
支 出 済 額	1,438,307,282	1,584,415,021	△146,107,739	△9.2
不 用 額	3,605,718	7,337,979	△3,732,261	△50.9
執 行 率	% 99.7	% 99.5	—	0.2

予算現額1,441,913,000円に対し、支出済額が1,438,307,282円でありましたので、執行率は、99.7%で平成28年度に比較し0.2ポイント高くなっております。

以上のとおり、収入済額1,439,396,804円に対し、支出済額は、1,438,307,282円でありましたので、差引残額1,089,522円は、剰余金として平成30年度へ繰り越しております。

次に、土地取得事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成29年度	平成28年度	金 額	率
予 算 現 額	円 20,736,000	円 15,271,000	円 5,465,000	% 35.8
調 定 額	20,807,801	15,151,761	5,656,040	37.3
収 入 済 額	20,807,801	15,151,761	5,656,040	37.3
収 入 率	% 100.0	% 100.0	—	0.0

調定額 20,807,801 円に対し、収入済額が 20,807,801 円でありましたので、収入率は、平成 28 年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成29年度	平成28年度	金 額	率
予 算 現 額	円 20,736,000	円 15,271,000	円 5,465,000	% 35.8
支 出 済 額	20,577,090	15,110,714	5,466,376	36.2
不 用 額	158,910	160,286	△1,376	△0.9
執 行 率	% 99.2	% 99.0	—	0.2

予算現額 20,736,000 円に対し、支出済額が 20,577,090 円でありましたので、執行率は、99.2% で平成 28 年度に比較し 0.2 ポイント高くなっております。

以上のとおり、収入済額 20,807,801 円に対し、支出済額は、20,577,090 円でありましたので、差引残額 230,711 円は、剰余金として平成 30 年度へ繰り越しております。

次に、東中野財産区特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 2,677,000	円 2,677,000	円 0	% 0.0
調 定 額	2,675,698	2,675,698	0	0.0
収 入 済 額	2,675,698	2,675,698	0	0.0
収 入 率	% 100.0	% 100.0	—	0.0

調定額 2,675,698 円に対し、収入済額が 2,675,698 円でありましたので、収入率は、平成 28 年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 2,677,000	円 2,677,000	円 0	% 0.0
支 出 済 額	2,675,698	2,675,698	0	0.0
不 用 額	1,302	1,302	0	0.0
執 行 率	% 100.0	% 100.0	—	0.0

予算現額 2,677,000 円に対し、支出済額が 2,675,698 円でありましたので、執行率は、平成 28 年度と同率の 100.0%であります。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも 2,675,698 円でありましたので、差引残額は、ありません。

最後に、東中野、東安庭、門財産区特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

年度 区分	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	4,511,000	973,000	3,538,000	363.6
調 定 額	4,510,940	972,764	3,538,176	363.7
収 入 済 額	4,510,940	972,764	3,538,176	363.7
収 入 率	% 100.0	% 100.0	—	0.0

調定額 4,510,940 円に対し、収入済額が 4,510,940 円でありましたので、収入率は、平成 28 年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

年度 区分	平成29年度	平成28年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	4,511,000	973,000	3,538,000	363.6
支 出 済 額	4,510,940	972,764	3,538,176	363.7
不 用 額	60	236	△176	△74.6
執 行 率	% 100.0	% 100.0	—	0.0

予算現額 4,511,000 円に対し、支出済額が 4,510,940 円でありましたので、執行率は、平成 28 年度と同率の 100.0%であります。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも 4,510,940 円でありましたので、差引残額は、ありません。

以上で、一般会計及び各特別会計における平成 29 年度決算の概要についての説明を終わります。

なお、決算書のほか、地方自治法第 233 条第 5 項の規定に基づき、決算書の付属書類として歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書を提出しております。